

お問い合わせについて

カタログ内容などのお問い合わせは、下記要領によりお願い申し上げます。

お問い合わせ先

お近くのビルトマテリアル(株)本社・支店・営業所、巻末に掲載の電話・ファックス番号を利用願います。  
各商品のカタログ・施工マニュアル及び塗装鋼板の色見本などがありますので、ご用命ください。  
ただし、お急ぎの場合には、誠に恐れ入りますが、お名前・住所など、明記の上、下記ファックスにてご用命ください。

本社・販売支援企画室 **FAX.03 (3460) 3110**

[参考文献]  
当該カタログの作成に当たり、一部下記の資料を参考に編集いたしました。  
「建築基準法令集」、「建築物荷重指針・非構造部材の耐震設計指針」(日本建築学会)、「鋼板製屋根工法標準」(亜鉛鉄板会)、「長尺の施工と管理」(日本長尺金属工業会)、協力建材メーカー及び当社の各商品カタログ・施工マニュアルなど。

お願いとご注意

1)お願い

本カタログに記載された製品の各種のデータは、製品の代表特性や性能を説明するものであり、保証値ではありません。  
また、保証年数につきましては、鋼板メーカーの定める保証条件があり、本資料に記載されている情報を誤って使用したり、不適切な使用によって発生した損害については、責任を負いかねますので、ご了承ください。最新の情報につきましては、各担当部署、もしくは支店・営業所までお問い合わせください。  
本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。

2)使用上のご注意

**1.運搬**  
製品の運搬や、倉庫・施工現場での搬入の際には、ワイヤロープを直接製品に掛けないでください。  
**2.保管**  
製品の保管には、屋内で梱包したままの状態にて保管してください。現場などの野積みの場合は、直ちに作業しない場合は、地面に直接置かず、シートを敷き、台木に寄せ、防水シートを掛け長時間にならないようご注意ください。  
雨水にぬれた場合は、速やかに開梱して乾燥して下さい。鋼板の場合は、速やかに成型加工してください。

**3.取り扱い方法**  
製品を地面や製品の上を引きずったりしますと膜面に目に見えない擦り傷が発生します。美観を損なうだけでなく、耐久性にも影響しますので十分取り扱いにはご注意ください。

**4.塗膜面の補修**  
塗膜面に擦り傷などがついた場合、専用の補修塗料により補修してください。ただし、補修塗料で補修した場合、元の塗膜面と全く同一にはならず、注意して見ると判別できる程度になります。  
なお、塩害など腐食の厳しい地域では、露出切断面の補修をお勧めいたします。

**5.成型加工**  
ベンダー加工、ロールフォーミングやプレス成型加工などの加工を行なう場合、加工部のめっき層や塗膜面にクラックや剥離の発生しないよう鋼板の品質に応じた加工にて加工作業をしてください。  
また、寒冷時では、加湿加工作業を推奨いたします。  
ロールフォーミング成型加工の場合、ロールの状況により塗膜に疵を付ける場合がありますので、ロールの汚れ、異物の付着は除去してください。  
成型作業や成型機取り扱いには、当社発行の「成型機取扱説明書」をご参照ください。

**6.断熱材の裏貼付**  
ポリエチレンフォームなどの断熱材を貼り付ける場合、その接着剤の溶剤が塗膜に影響することもありますので、十分に乾燥させてください。

**7.取り付け金具**  
取付け金具にはステンレス製(SUS304など)のビス、リベット、釘などをご使用ください。  
また、塩害地区などの厳しい地区では、更にビス頭にプラスチック製キャップや防水バックリングを併用したり、防水塗料などを塗布してください。

8.施工

施工は屋根上の高所作業となり、特に踏み抜きや滑落しないように注意してください。労働安全関連法規を厳守すると共に、安全作業の徹底に努めてください。

- (1)安全装備  
正しい服装と保護具(ヘルメット・命綱など)の着装。
- (2)安全規則  
毎日のミーティングで作業規律の徹底と、健康状態の維持管理及び安全についての注意事項の確認。
- (3)施工計画  
施工主のGC監督者と事前の連絡により施工し、特に建物内部で作業や操業している場合には、作業状況について緊密な連絡を取り、施工作業を行ってください。
- (4)高所作業の安全対策  
●敷板(足場板)及び滑落防止用ストッパーなどの設置による屋上での作業や材料置き場の安全確保。  
●安全ネットの設置。
- (5)安全操作と落下防止  
電動工具や一般工具の取り扱い安全操作と漏電、感電防止。  
それらの工具の落下防止。
- (6)災害防止対策  
整理・整頓の徹底、玉掛け作業の安全確保、標識の重視などにより、公衆災害の防止を心がける。
- (7)気象条件の対策  
降雨、降雪、強風などの気象の変化による事前の処置を心がける。

**9.シーリング材**  
シーリング材には、塗装鋼板の耐久性に対応する品質のシーリング材を選択してください。  
通常の場合、シリコン系または変性シリコン系の製品をお勧め致します。  
なお、ご使用に際しては、プライマー(下塗り材)の必要な物もありますので、塗装鋼板の樹脂名を提示の上、シーリング材メーカーにお問い合わせください。

**10.切粉・鉄釘などの除去**  
屋根表に鉄材の切粉・切り屑や鉄釘などを放置しますと塗装鋼板の塗膜上で赤錆が発生し、もらい錆びの原因になり、腐食を早めますので、発見後、直ちに水洗いしてください。

**11.下地材**  
当社の塗装鋼板の裏面は防錆処理を配慮しておりますが、断熱、結露や防水に対応する下地材を選択ください。

**12.絶縁用下葺材**  
防錆処理した木材又は合板には、めっき鋼板及び塗装鋼板の耐食性に影響する場合がありますので、直接木材又は合板に接触する部分(軒先、くらは、横包み、雨押え、降り棟、谷部等)には絶縁用下葺(ルーフィング材又はプチルテープなど)で防錆してください。

**13.化学・電食作用**  
コンクリートからのアルカリ溶液や常時湿った木材、銅や鉛などの異種金属が接触しないよう施工してください。

**14.雨がかかりのしない部位**  
雨のかからない庇や軒先の裏面などの部位は、長時間に海塩粒子や腐食生成物が付着した場合、その複合物質により早期に腐食する恐れがありますので、なるべく定期的に水洗いをし、いつまでも美しく維持するよう心がけてください。

単位質量表

■ガルバリウム鋼板  
■エスジーエル鋼板

ガルバリウム鋼板のめっき付着量記号		AZ150(量定数 0.200)									
幅(mm)		610		762		914		1,000		1,219	
表示厚さ(mm)	単位質量(kg/m <sup>2</sup> )	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)
0.23	2.006	1.22	820	1.53	654	1.83	546				
0.25	2.162	1.32	758	1.65	606	1.98	505				
0.27	2.320	1.42	704	1.77	565	2.12	472	2.32	431		
0.30	2.555	1.56	641	1.95	513	2.34	427	2.56	391		
0.35	2.948	1.80	556	2.25	444	2.69	372	2.95	339	3.59	279
0.40	3.340	2.04	490	2.55	392	3.05	328	3.34	299	4.07	246
0.50	4.125	2.52	397	3.14	318	3.77	265	4.12	243	5.03	199
0.60	4.910	3.00	333	3.74	267	4.49	223	4.91	204	5.99	167
0.80	6.480	3.95	253	4.94	202	5.92	169	6.48	154	7.90	127
1.00	8.050	4.91	204	6.13	163	7.36	136	8.05	124	9.81	102
1.20	9.620	5.87	170	7.33	136	8.79	114	9.62	104	11.7	85
1.60	12.76	7.78	129	9.72	103	11.7	85	12.8	78	15.6	64
1.80	14.33	8.74	115	10.9	92	13.1	76	14.3	70	17.5	57
2.00	15.90	9.70	104	12.1	83	14.5	69	15.9	63	19.4	52
2.30	18.26	11.1	91	13.9	72	16.7	60	18.3	55	22.3	45

めっき量定数	めっき付着量表示記号	AZ90	AZ120	AZ150	AZ170
	めっき量定数	0.120	0.160	0.200	0.230

※ニスカラー・耐摩カラー・GL・ネオタイマ・ネオシルキー・ハイレタン・エパーフロン・タイマフロンGL(但し0.27~1.20)  
●原板の単位質量(kg/m<sup>2</sup>)=7.85×表示厚さ(mm)  
●めっき後の単位質量(kg/m<sup>2</sup>)=原板の単位質量(kg/m<sup>2</sup>)+めっき量定数(下表参照)  
●コイルの単位質量(kg/m)=めっき後の単位質量(kg/m<sup>2</sup>)×幅(mm)×10<sup>-3</sup>  
●1コイルの質量(kg)=コイルの単位質量(kg/m)×長さ(m)

■ステンレス鋼板  
SUS 304

		(質量:7.93g/cm <sup>2</sup> )									
幅(mm)		610		762		914		1,000		1,060	
表示厚さ(mm)	単位質量(kg/m <sup>2</sup> )	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)
0.30	2.379	1.45	690	1.81	552	2.17	461	2.38	420	2.52	397
0.35	2.776	1.69	592	2.12	472	2.54	394	2.78	360	2.94	340
0.40	3.172	1.93	518	2.42	413	2.90	345	3.17	315	3.36	298
0.50	3.965	2.42	413	3.02	331	3.62	276	3.96	253	4.02	238
0.60	4.758	2.90	345	3.63	275	4.35	230	4.75	210	5.04	198
0.80	6.344	3.87	258	4.83	207	5.80	172	6.34	158	6.72	149
1.00	7.930	4.84	207	6.04	166	7.25	136	7.93	126	8.41	119

■ステンレス鋼板  
SUS 430

		(質量:7.70g/cm <sup>2</sup> )									
幅(mm)		610		762		914		1,000		1,060	
表示厚さ(mm)	単位質量(kg/m <sup>2</sup> )	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)	1mの質量(kg)	1トンの長さ(m)
0.30	2.310	1.41	709	1.76	568	2.11	474	2.31	433	2.45	408
0.35	2.695	1.64	610	2.05	488	2.46	407	2.70	370	2.86	350
0.40	3.080	1.88	532	2.35	426	2.82	355	3.08	325	3.26	307
0.50	3.850	2.35	426	2.93	341	3.52	284	3.85	260	4.08	245
0.60	4.620	2.82	355	3.52	284	4.22	237	4.62	216	4.90	204
0.80	6.160	3.76	266	4.69	213	5.63	178	6.16	162	6.53	153
1.00	7.700	4.70	213	5.87	170	7.04	142	7.70	130	8.16	123

■鋼コイル  
C1220 りん脱酸鋼

		(質量:8.94g/cm <sup>2</sup> )			
幅(mm)		303	365	455	606
表示厚さ(mm)	単位質量(kg/m <sup>2</sup> )	1mの質量(kg)			
0.25	2.235	—	0.81	1.02	—
0.28	2.503	—	0.91	1.14	1.51
0.3	2.682	0.82	0.98	1.22	1.62
0.35	3.129	0.95	1.14	1.42	1.89
0.4	3.576	1.09	1.3	1.62	2.16
0.5	4.470	—	1.63	2.03	2.7

■鋼定尺板(1212mm)重量  
C1220 りん脱酸鋼

		(質量:8.94g/cm <sup>2</sup> )		
幅(mm)		365	455	606
表示厚さ(mm)	単位質量(kg/m <sup>2</sup> )	1枚の質量(kg)		
0.25	2.235	1.00	1.25	—
0.28	2.503	1.12	1.40	1.84
0.3	2.682	1.20	1.50	1.97
0.35	3.129	1.40	1.75	2.30
0.4	3.576	1.60	2.00	2.63
0.5	4.470	2.00	2.50	3.29